

バス乗り込みヒアリング調査結果

参考資料 2

調査の概要

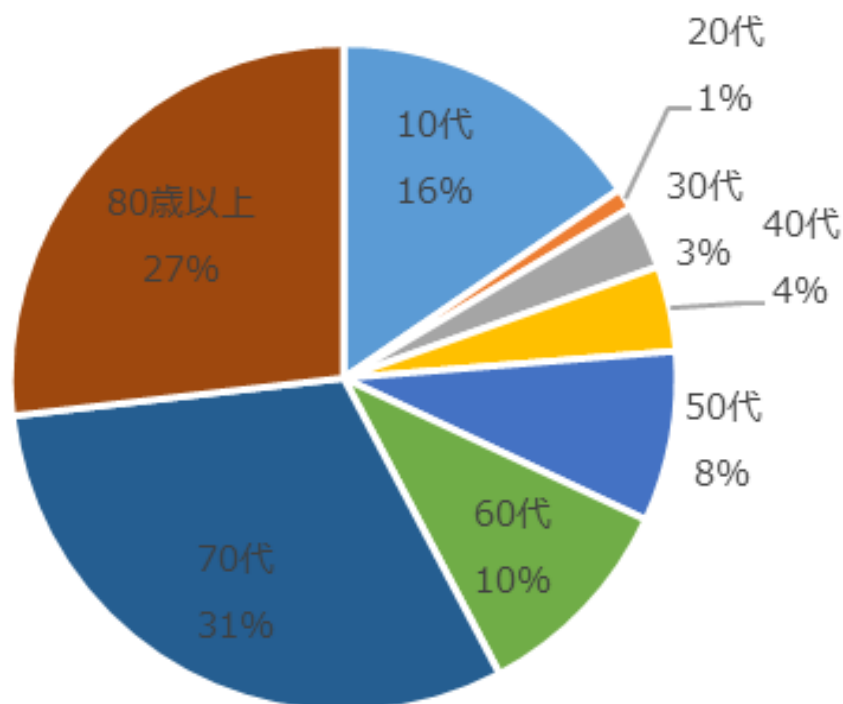
目的	現在実際にバスを利用している方が、今後もバスに快適に乗車していただけるよう、そのニーズを把握するため、職員が路線バスに乗り込み利用者へのヒアリングを実施 また、運転手から可能な限りで普段のバスの利用者等の状況についても、調査時にあわせてヒアリングを実施
対象	平日・日中に防府市内を運行する防長交通の路線バス（10路線） ※朝夕の通勤・通学時間帯は、バス利用を必要とする人は必然的にバスを今後も利用することが見込まれるため、今回は平日・日中に集中的に調査を実施
期間	令和6年8月19日（月）～令和6年9月12日（木）
回答数	バス利用者 103名

バス乗り込みヒアリング調査結果

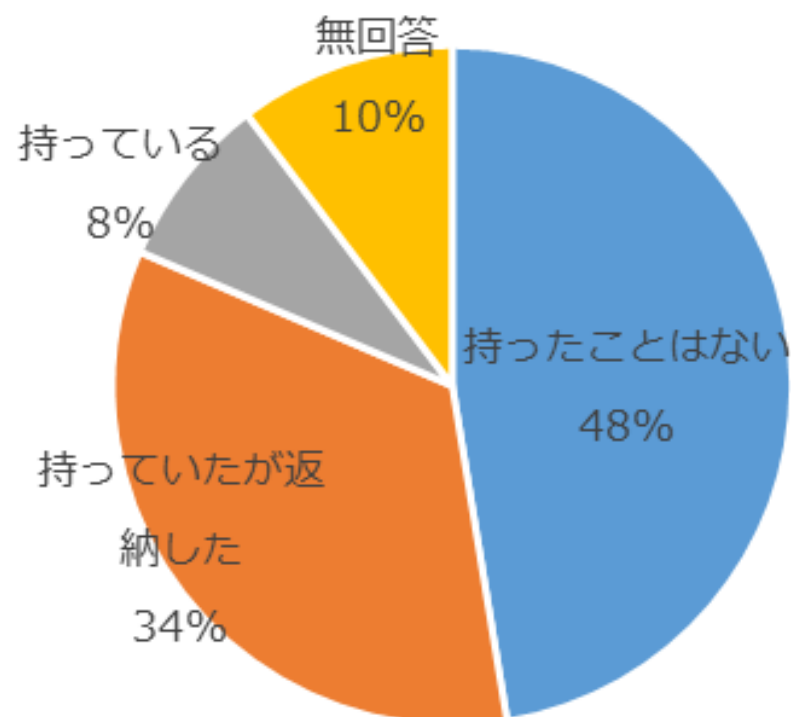
(1) 年代・運転免許の保有状況

- ・ 60歳以上が全体の約70%以上を占める
- ・ 利用者の80%以上は、免許非保有者

バス利用者年代



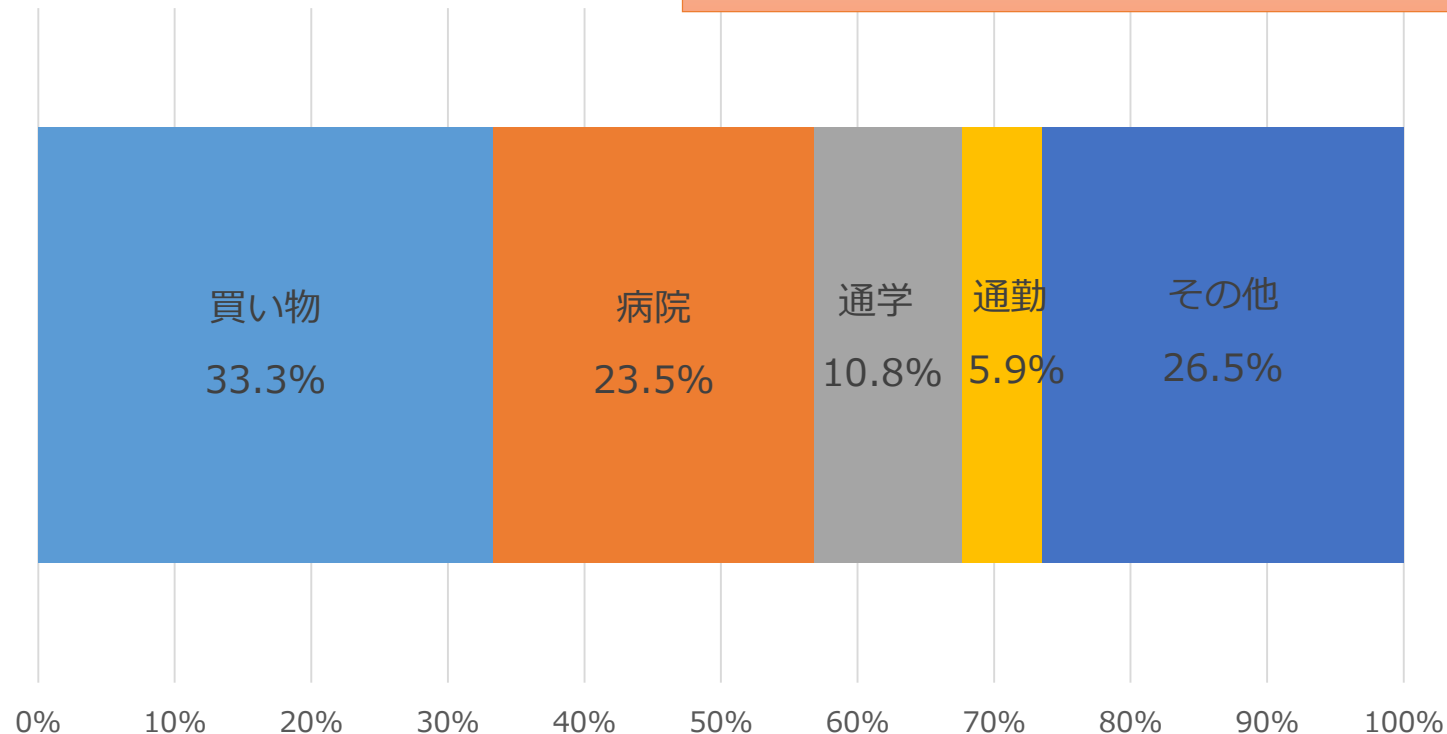
免許保有状況



バス乗り込みヒアリング調査結果

(2) 移動理由

「病院」「買い物」で過半数以上を占める



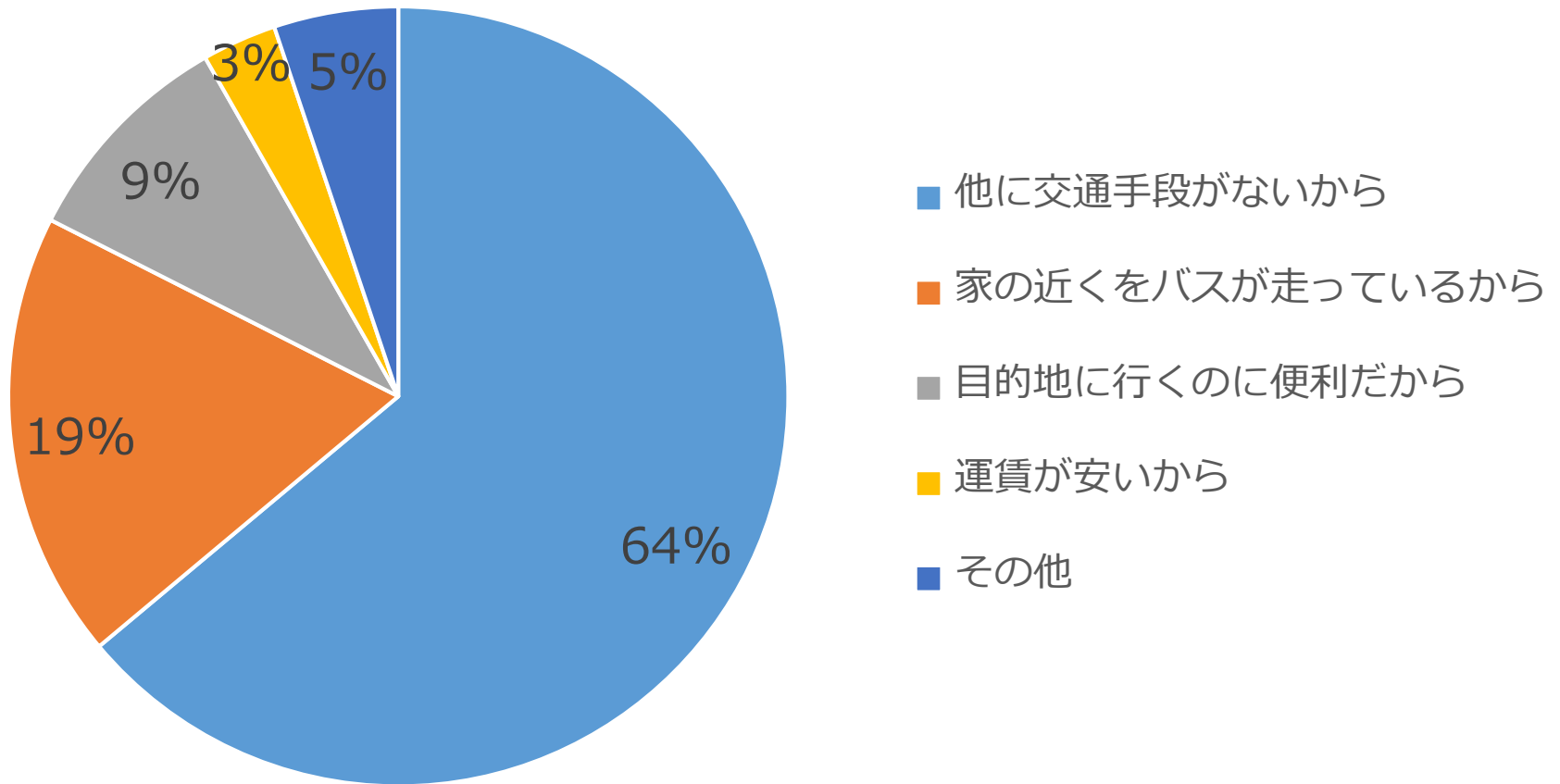
「その他」

- ・ 娯楽（映画、体操、飲食、美容院 等）
- ・ 金融機関や郵便局、市役所
- ・ 観光
- ・ 親の介護（県外から新幹線・鉄道で移動し、2次交通として）
- ・ 病院の面会に行くため

バス乗り込みヒアリング調査結果

(3) 路線バスを交通手段に選んだ理由

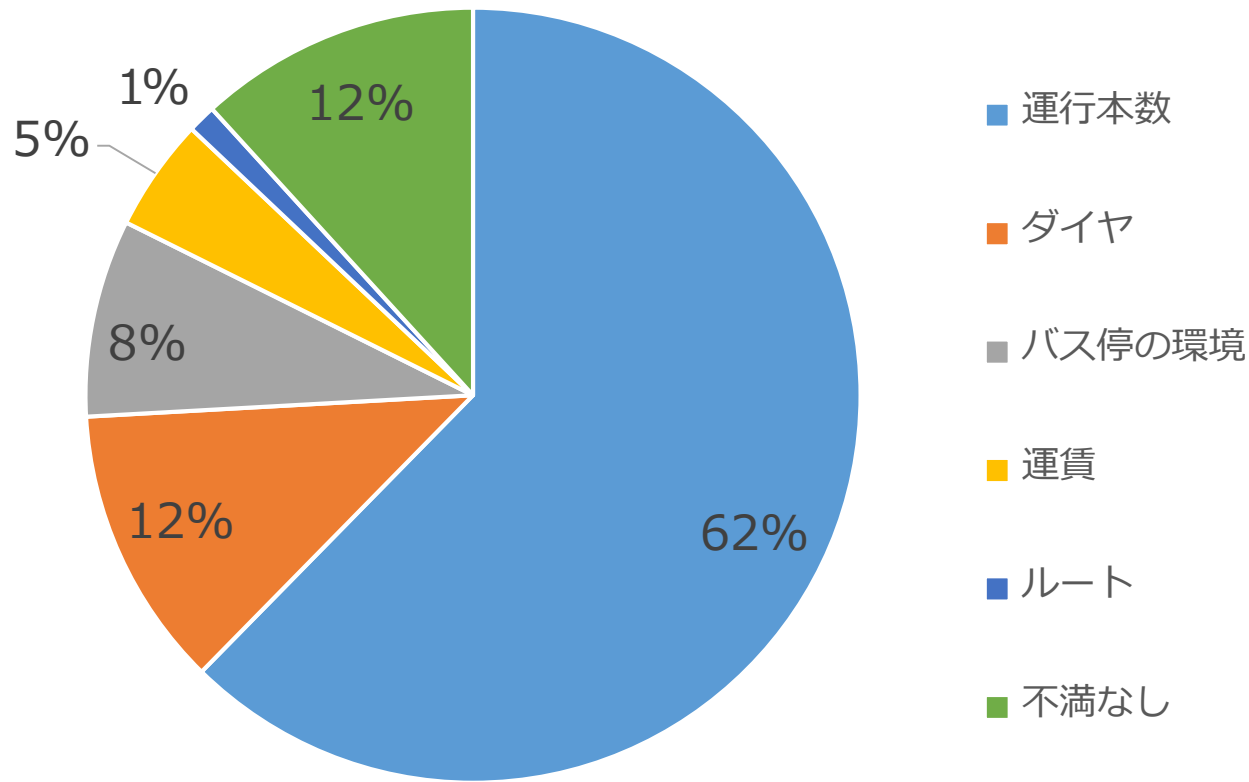
「路線バス以外に交通手段がない」ことを理由に
路線バスを選ぶ人が過半数以上



バス乗り込みヒアリング調査結果

(4) 路線バスで最も改善してほしい点

運行本数の要望（便数増）が62%と最多
「不満なし」の中には、「あるだけで助かる」
「廃止にならないように頑張してほしい」との意見も



バス乗り込みヒアリング調査結果

(5) 自由意見

- ・ 便数が少ないので、増やして欲しい。
- ・ 夏は日差しが強いので、屋根があると、お年寄りにとっては助かる。
- ・ バス停に屋根やベンチをつけて欲しい。
- ・ 何とか今の路線を維持して欲しい。
- ・ 県総に行きやすくして欲しい。
- ・ どこからでも、駅に行けるので便利。
- ・ 駅に行けば、どこにでも行くことができる。

など